# 小 動 固 端 位 意

異国の地で経験した思い、交わした友情。一生の思い出となったであろう中学生達の記録です。7月11日~18日の間、下田市代表団としてアメリカニューポート市等を訪問し、

### 下田中学校 土屋龍誠

信が付きました。パーティでこで少し英語を話すことに自 学に行き、 るかとても不安でしたが、そ 英語が苦手で、アメリカで で自己紹介をしました。 つかりと話をすることができ とても感動しました。 リスの子孫という方に会 ニューヨーク市立大 多くの人が いる前

した。僕は分かる限りの英語方々と触れ合うことができま を使い、 会場にトイレが無く、近くのこのワークショップのとき、 た。このとき、僕の話す英語 も楽しい時間を過ごしました。 なことを忘れるくらい、とて トファミリーや市の方々に優ニューポート市では、ホス も伝わるんだと実感しました。 しくしてもらい、 ワークショップの凧作りで 一緒に凧を作りまし 英語が苦手

> ら助けてあげようと思いました。 張しました。身振り手振りでに行くことになり、とても緊 田で困っている外国人がいた に行くことになり、 ホテルのトイレを一人で借り ることができました。僕も下 ホストファミリーの家では、 無事にトイ レを借り

一にたくさんの所へ連れて行ど飯を食べたり、ホストマザで、ホストファザーが料理長 過ごせた4日間でした。 僕たちが緊張していたので、 も優しくしてもらい、 ってもらったり、親切でとて たくさん話しかけてくれまし 快適に

した。この経験を活かして勉けがえのない思い出になりま 強に力を入れ、 ように努力したいと思います。 僕にとってこの4日間はか 英語が話せる

ことが苦手で、 私は英語で話すことや聞く 上手く会話が

> 聞いてくれて嬉しかったです 葉も理解しようとしっかりと話しかけてくれ、私の温い言 できるか心配でした。 ゆっくり話すなど、 特にニューポー ニューポー

り終わって実際に飛ばしてい位しか言えなかったけれど、作伝わってほっとしました。作 とても安心しました。 る小さい子どもたちを見て、 子どももたくさん来ていたの での凧作りの説明のときは、 通じるか不安でした。

ました。 に気づき、興味を持ちました。 ハリスについて知らないことハリスゆかりの地なのに全然 ハリスについてたくさん学び ニューヨーク市立大学では ホームステイでは、 玉泉寺が学区内で、

のご飯は、ワッフルやパンな ても楽しかったです。家族で ったりドライブしたりと、と 海に行

トの人たちは 工夫して けれど

トの黒船祭

### 稲生沢中学校 鈴木大登

ヨーク市立大学訪問など下田に行き、ハリス墓参やニューに行き、ハリス墓参やニューク びっくりしました。下田市からの寄贈物の多さに 市に関わる歴史に触れました。

ないような味付けでした。 ニューポー 日本ではあまり食べられ

色が良く、 建物もきれ とは違う町並みを と物もきれいで美 でもまれいで美

ので、この貴重な体験を様々くつもありました。この体験 な場面で、 見ることができました。私しく、日本とは違う町並み 活かしていければと思ってい 体験を通して学んだことがい ここに暮らしたいと思いました。 もつと英語を勉強し、 今回、多くの人との交流、 これからの生活に いつか 私も

いよいよニューポ

ニューポー 後市民歓迎会に行き、 家族でほっとしました。 緊張しましたが、楽しそう 然が豊かで良いところでし れているのが分かりました。 ホストファミリ ユーヨークとはまた違い 市へと向かいました。 トの方々に歓迎さ との対面 そこで そうなはた。自

た僕に、家庭的で美味しい物の味の濃い食事に苦しんでい アメリカ トファミリーの人は僕たちのました。英語は通じるところもあり嬉しかったです。ホスもあり嬉しかったです。ホス を食べさせてくれました。 したいことをさせてくれて、

凧作りは不安でしたが、皆

良かったです。また、下田と今回、色々な体験ができて 凧も上手に飛んで良かったです。で協力して上手くいきました。







なりたいと思いました。 勉強してもっと話せるように これからは、英語をもっとれていて嬉しく思いました。 下田市がいろんな所で歓迎さ 知る良い機会でした。そして トの関係を改めて

と声をかけてくれ、車や家のトの人は私たちが通りかかる が多く、 にも広めていきたいです。 ることだと思うので、 の四本柱の挨拶と配慮に繋が てくれました。これは稲梓中 ドアを必ず誰か一人が押さえ 簡単な英会話もすることがで 話してくれました。そのため とがとても不安でしたが、 私はニューポートに行くこ 私にも伝わるように トはとても優しい方 稲梓中

した。そのとき、一歳の男のは、歓迎パーティに出席しま り合いだったのでパーティ その親子はホストマザーの知 子とお母さんに出会いました。 おそらくお母さんが男の子に 萌香だよ」と教えたのか ずっと一緒にいました。

> 通じてなかったけど、腕へ来てくれました。 言うように手 じた気がして嬉しかったです の方を見て「抱っこして」 お母さんの腕から私の 私も男の子に手を伸ば を伸ばしてきま 言葉は 心が通

のになりました。また行く機できるようになったと思います。でかるようになったと思います。 呼んだり、 私たちで輪になって、名前をまた、ホストファミリーと をしたことが印象に残ってい 目を合わせたりすることでお ます。名前を呼びあったり、 したりしながら、フリスビー アイコンタクトを

強を頑張ります。 会があればもっと英語が話せ そのためにも苦手な英語の勉 るようになっていたいです。

## 下田中学校 石井禎志 (引率)

をどこか楽しみにしている部 以来16年ぶりで、久々の海外 じていました。 は生徒同様、不安や緊張を感 と引率ということで、 引率でのニューポート訪問私は海外を訪れるのも前回 出発前

分もありました。 ク滞在

> された感じでとても忙しく目たが、期間は前回の約半分に なっていたこともあり、 行程の大筋は前回と同じで 地での黒船祭記念式典やペ まぐるしく感じられました。 らいながらの4日間でした。 に参加しつつ、 -提督墓前祭など様々な行事 ーとの生活を経験させても ホストフ

今回、それぞれの生徒が現学校を結び、テレビ電話機能学校を結び、テレビ電話機能を利用してホストファミリーとの交流授業を実施するという計画がありました。様々な事情で準備が十分でなかったですが、生徒たちは上手く対応し各学校との橋渡し役を務めてくれました。また、黒船めてくれました。また、黒船めてくれました。また、黒船のてくれました。またですが、生徒だちは上手く対している。 作りに励み、ニューポート市苦慮しながらも一生懸命に凧 短い期間でしたが、 できたのではないかと思います。かけがえのない異文化体験が とても安心させられました。 楽しんでいる様子が見られ させられました。ホストファ 民との交流に努める姿に感心 とも打ち解け、 有意義で 滞在を